



全国唯一の
「川のみなと」!

宇治川派流沿いの夜間景観創出に向けたライトアップ実証実験の実施について

伏見港は、令和3年4月に全国唯一の内陸河川港湾として、国土交通省の「みなとオアシス」に登録されました。「みなとオアシス」登録を契機に、官民の関係団体で構成する「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会を中心に、伏見港界隈の整備や新たな誘客・賑わいの創出、伏見ならではの歴史的景観と文化の情報発信等を進めています。

この度、十石舟が運行し、酒蔵などが立ち並ぶ宇治川派流において、魅力的な夜間景観の創出や周辺商店街や店舗との回遊性の向上等を検討するため、行灯やスポットライト等を設置する実証実験を実施しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 実施日時

令和4年7月29日(金)、30日(土)、8月5日(金)、6日(土)

午後7時～午後9時30分

※荒天中止、その他天候等により中止や一部中止の場合あり

2 実施場所

宇治川派流(京橋～辨天橋間)(伏見区東柳町ほか)

3 実施内容

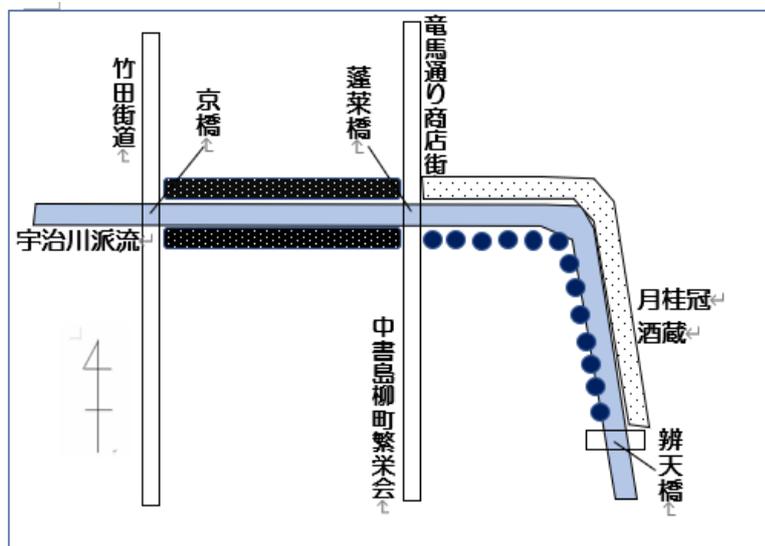
- 京橋から辨天橋間の宇治川派流の通路に行灯を設置し、水辺の夜間景観を創出する。
- 蓬萊橋及び月桂冠酒蔵に照明を当て、夜間景観スポットを創出する。



蓬萊橋



月桂冠酒蔵



-  : 行灯設置、派流通路は通行不可
-  : 行灯設置、派流通路は通行可能
-  : スポットライト等設置、派流通路は通行不可

4 同時開催イベント

この時期の伏見では、様々な催しが予定されています。

○伏見夜市（主催：伏見桃山がんばる7商店街）

- ・日時 7月29日（金）午後6時頃～午後9時頃
- ・内容 伏見桃山界わいの商店街で実施する夏の恒例イベント。今年は、7商店街のうち、5商店街による夜市。

○酒蔵通りライトアップ（主催：京・御蔵会、伏見観光協会）

- ・日時 7月29日（金）～8月14日（日）午後6時頃～午後10時頃
- ・内容 酒蔵の街並みを灯ろうでライトアップし、幻想的な夜を演出。

○竜馬通り七夕出店（主催：竜馬通り商店街振興組合）

- ・日時 8月6日（土）午後5時頃～午後9時頃
- ・内容 竜馬通り商店街の飲食店が特別に出店。
「京の七夕」と連携した笹飾りや願いごとコーナーのほか、宇治川派流ライトアップ実証実験などを巡るスタンプラリー（午後7時～午後9時、先着100名に伏見港クリアファイルなどを進呈）も開催。

○第4回伏見みなとあかり（主催：伏見みなとあかり実行委員会）

- ・日時 8月6日（土）午後1時頃～午後8時頃
- ・内容 伏見みなと公園広場で、飲食や物販などのマルシェ、ステージのほか、伏見みなと橋などで和ろうそくの灯りを用いた夜間景観を創出。

○伏見納涼盆踊り（主催：伏見港スポーツパークパートナーズ）

- ・日時 8月6日（土）午後4時頃～午後8時30分頃
- ・内容 伏見港公園で恒例の盆踊りを開催。午後4時からステージ、午後7時から盆踊り。

5 その他

新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施します。

なお、感染状況によっては中止する場合があります。

参 考

(1) 伏見港の概要

伏見港は豊臣秀吉が伏見城築城のために築き、昭和の前半まで大阪と京都を結ぶ河川水運の拠点でした。現在、港の役割は終えましたが、十石舟等が行き来する貴重な水辺空間となっています。

(2) みなとオアシスの制度概要

地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、国土交通省が登録するもので、伏見港は全国で148箇所目の登録となります。



(3) 「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会の構成団体

伏見区市政協力委員連絡協議会、伏見観光協会、伏見酒造組合、伏見桃山がんばる7商店街、洛南保勝会、月桂冠（株）、黄桜（株）、京阪ホールディングス（株）、西日本旅客鉄道（株）、京都市観光協会、京都府（港湾局、都市計画課、京都土木事務所）、京都市（伏見区役所、観光MICE推進室）